

図書館の職員さんに聞いてみよう!

本のはなし

話題の
新刊本!

今月は、電子図書館の新刊を紹介します。
※利用方法等は、図書館まで



大谷翔平二刀流の軌跡
著：ジェイ・パリ
訳：関 麻衣子
出版：辰巳出版

二刀流で大活躍の大谷翔平。アメリカの一流記者が徹底取材で、メジャーリーグ挑戦1年目の努力と栄光を描く。ほか、大谷がどのような環境で育ち、どんな過程を経て、類まれな選手となっていたのかも記す。



栗原はるみおべんとう 100
著：栗原 はるみ
出版：扶桑社

少ないおかずで手軽に作りたい日にぴったりなチャーシューべんとう、メインのおかずが決まっている日のしょうが焼きべんとうなど、栗原はるみのおべんとうレシピを紹介。

※TRC MARC (印刷本の情報を記載している場合があります)

図書館からの
まめ知識

読書の秋! Vol.115
「読書週間」がはじまります

読書週間は、終戦まもないころ「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、1947(昭和22)年11月17日～23日に第1回「読書週間」が開催されました。翌年からは「文化の日」を中心にした10月27日～11月9日の2週間と期間も定められ、全国に広がっていきました。

図書館では、読書週間に合わせて「あなたの推し本」おしえてを開催します。おもしろかった、感動した等おすすめの本を館内用紙にて応募ください。応募された本は、後日館内に展示します。また、10月14日(土)のおはなしクラブでは「ぐりとぐらのぼうしを作ろう!」と題して、人気絵本のお話とワークショップを開催します(詳細はP27参照)。興味がある方は、ぜひ図書館にご来館ください。「読書週間」が、大好きな本との出会いのきっかけとなることを願っています。

図書館からのお知らせは P27

宇陀市グラウンド・ゴルフ協会会員
表敬訪問 8月31日

グラウンド・ゴルフの全国大会に県代表として出場される選手の皆さんが、市長に出場の報告のため表敬訪問されました。

- 第78回国民体育大会に出場(9月23日～24日、鹿児島県)
山田 章さん、百軒 史郎さん、山田 尋子さん
- 第35回全国健康福祉祭えひめ大会(ねんりんピック)に出場(10月29日～30日、愛媛県) 百軒 史郎さん
- 第36回全国グラウンド・ゴルフ交歓大会に出場(11月8日～9日、兵庫県) 魚田 雅秀さん



第52回シニア県展入賞

高齢者の社会参加と、生きがいづくり推進のため、第52回シニア県展が大和高田市文化会館で開催され、「書の部」において3人が入賞されました。

ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

- 【受賞者】
【金賞】 山部 清美さん 【銅賞】 金丸 智子さん
【佳作】 小西 裕子さん



バンビシャス奈良
公開練習 in 宇陀市 8月20日

総合体育館にて、ロート製薬株式会社の企業版ふるさと納税を活用したバンビシャス奈良の公開練習を行いました。

当イベントには市内外から300人を超えるファンの皆さんが来場され、来場者された方にバンビシャス奈良と宇陀市のコラボタオル等をプレゼントしました。

また、公開練習に加えて、フリースロー大会、記念写真撮影、サイン会を実施し、選手との交流を楽しまれました。



English Village
～英語村で遊ぼう 2023～

8月19日

総合センターにて、市内小学校3年生～6年生を対象にEnglish Villageを開催しました。この取り組みは、異なる文化を持つ人々との交流や外国語を身近に感じてもらうことを目的に開催しています。



参加した25人の子どもたちは、アメリカ、イギリス、南アフリカ、マレーシアの4か国のALT(外国語指導助手)と一緒にパスポートを作り、入国審査を受けワールドツアーに出发。ショッピングやお土産作り、ミニゲームを通じて、英語でコミュニケーションをとるなど、楽しい時間を過ごしました。

新しいALTが来てくれました!

市では、市内の各園・小中学校にALT(外国語指導助手)を派遣しています。

日頃からネイティブな英語に慣れ親しむことにより、国際的な視野を広げ、コミュニケーション能力の育成や英語力の向上を目指しています。

9月から新しい先生が来てくれました。

はじめまして! 私は「キャンディ マッシュー」と申します。宇陀市の新しいALTで、出身はイギリスです。9月から大宇陀中学校と菟田野中学校で働いています。街で会ったら、遠慮せず声をかけてください。よろしくお祈りします。



▲キャンディ マッシュー先生(左)とレイチェル先生(右) ※レイチェル先生は榛原中学校と室生中学校担当



自分だけの鹿角キーホルダーを作りました! 8月22日

たかぎふるさと館において小学校5・6年生を対象に開催しました。

市では、野生鳥獣対策のため捕獲を実施しています。被害を出す野生動物の命を奪う事と、自然を大切にすることについて、講師からシカやアライグマなどの毛皮や骨製を使って特徴を詳しく説明していただきました。また、被害対策のために獣の命を奪うことについて、仕方ないと思うかの質問について、子どもたちは、迷いながらも自分の意見をしっかりと話していました。

イベントの後半では、捕獲されたシカの有効活用を図るため、革や角を使ったオリジナルのキーホルダー作りを行いました。いろいろな形の鹿角やビーズを組み合わせ、どれも素晴らしくできあがりました。

最後にシカ肉のソーセージが振舞われ、初めて食べたソーセージの美味しさに参加者は驚いていました。



薬草のまちをPR 9月2日・3日

全国で薬草を活用している市町村を会場として行われる「第11回全国薬草シンポジウム in ひだ」が岐阜県飛騨市で開催されました。

市からも、薬草協議会が大和当帰を中心とした薬草関連商品の販売や薬草を使った入浴用品のワークショップを展開し、薬草のまちである市のPRを行いました。

全国から薬草関係者、薬草に興味のある方など、多くの来場者が訪れ、「薬草のまちである宇陀市の歴史に興味を持ちました」「旅行で訪れてみたい」と感想をいただき、大和当帰や宇陀市についてPRできました。